

1 平成29年度霧島市土地開発公社事業報告書

(1) 総括事項

霧島市土地開発公社は、平成26年3月に設立団体である霧島市により策定された、「霧島市土地開発公社解散プラン」に基づき、平成28年度に引き続き、市による土地の積極的な再取得を進めるとともに、公社分譲地の販売PR等を促進し、長期保有土地の縮減、霧島市土地開発基金の償還(返済)等を図るなど、設立団体である市と霧島市土地開発公社が両輪となって、公社の解散へ向けた取組を現在行っております。

平成29年度における主な取得と処分は次のとおりです。

1 公有地事業

(1) 公有用地 (P3)

(取得) なし

(処分) 小田工業団地用地	26,848.00 m ²	24 筆	88,865,467 円	霧島市へ
隼人の森自然公園用地	81,510.86 m ²	46 筆	219,746,552 円	〃
計	108,358.86 m ²		308,612,019 円	

(2) 特定土地 (P4)

(取得) なし

(処分) なし

2 土地造成事業(P5…完成土地等、P6…開発中土地)

(取得) なし

(処分) 松永特定住宅地用地	8,858.00 m ²	5 筆	170,096,862 円	霧島市へ
----------------	-------------------------	-----	---------------	------

これらの明細につきましては、P3～6の用地別明細表のとおりでございます。

平成29年度期末の保有地全体面積は347,514.17m²、残り21用地で、期末残高金額は471,255,779円となります。

次に損益の状況といたしまして、P12からの損益計算書により、事業収益478,708,881円と事業原価461,770,874円の差額16,938,007円に販売費及び一般管理費31,101,433円を減額しますと、事業損失14,163,426円となり、さらに事業外収益730,552円及び、事業外費用24,038円を加減しますと、13,456,912円の経常損失となります。これに特別利益及び特別損失を加減しますが、本年度は特別利益がありませんので、特別損失27,949,437円のみを減額し、41,406,349円の当期純損失が、生じることとなりました。この損失は、前期繰越準備金649,516,390円を減額して整理いたしましたところでございます。

また、資産及び負債の状況につきましては、P14からの貸借対照表により、資産合計

1, 072, 226, 550円に対し負債合計454, 116, 509円で差引き純財産(資本合計)は618, 110, 041円でございます。

平成29年度の借入金償還金につきましては、霧島市土地開発公社の決算には出納閉鎖期間がないため、未払金として計上されているものについても、収入があった時点で霧島市土地開発基金へ償還しております。なお、今回の償還により借入金は全て完済いたしております。

以上で、平成29年度霧島市土地開発公社業務の概況を申し上げ、詳細につきましては、次のおり報告いたします。